

# 精神神経科専攻医カリキュラム

## 1 研修目標

主要な精神神経疾患（てんかん、痲果性疾患、気分障害、統合失調症など）の診断、治療と生活指導ができる。

プライマリケアとしての救急診療が適切にできる。

精神保健福祉法の概要を知っている。

研修医及び医学生に対して適切な教育ができる。

## 2 研修内容

### (1) 1年次研修内容

精神神経疾患の診察方法

身体診察、診断面接、病歴聴取等

精神神経疾患に関する検査の実施と所見の解釈

血液検査、髄液検査、脳波検査、各種画像検査、心理検査等

診断

従来診断と DSM 4、ICD-10 による診断

治療

薬物療法と精神療法、生活指導、PSW や保健婦その他パラメディカルスタッフとの連携

精神保健福祉法

### (2) 2・3年次研修内容

1年次の研修内容をふまえ、できるだけ多くの症例にあたり、臨床知識・技能のいっそうの向上を目指す。

### 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来	外来	外来	外来	外来
午後	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟

毎週月曜日 神経内科、リハビリテーション、看護部門等との合同カンファレンス

	自己評価			指導医評価		
	A	B	C	A	B	C
主要な精神神経疾患(てんかん、痴呆性疾患、気分障害、統合失調症など)の診断ができる。						
主要な精神神経疾患(てんかん、痴呆性疾患、気分障害、統合失調症など)の治療と生活指導ができる。						
プライマリケアとしての救急診療が適切にできる。						
精神保健福祉法の概要を知っている。						
研修医及び医学生に対して適切な教育ができる。						